



平成 27 年 11 月 10 日

各 位

東京都渋谷区恵比寿一丁目 20 番 8 号

株式会社オールアウト

代表取締役社長 江幡 哲也

(コード番号 : 2454)

問い合わせ先 執行役員 C A O 森田 恭弘

電話 03 - 6362 - 1300

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 12 日及び平成 27 年 8 月 6 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 ( A )	3,800	0	20	40	2.97
今回修正予想 ( B )	3,694	15	29	34	2.58
増減額 ( B - A )	106	15	9	6	
増減率 ( % )	2.8	-	-	-	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	2,913	66	51	33	2.51

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 ( A )	7,500	210	170	100	7.42
今回修正予想 ( B )	7,500	70	100	140	10.39
増減額 ( B - A )	0	280	270	240	
増減率 ( % )	0.0	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	6,309	201	169	88	6.63

## 修正の理由

上期末にかけて、マーケティングソリューションセグメントにおいて注力して取り組んでいる「コンテンツマーケティング」における受注済み案件の納品スケジュールが下期へずれ込んだこと等に加え、コンシューマサービスセグメントにおいては、主力のサンプル百貨店の売上が前年を上回ったものの8月6日に業績予想の修正を公表した際の想定を下回って推移しました。

以上の結果、平成28年3月期第2四半期(累計)の売上高は3,694百万円、営業損失は15百万円、経常損失は29百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は34百万円の見込みとなりました。

通期につきましては、コンシューマサービスセグメントの主力サービスであるサンプル百貨店において将来の収益基盤の早期拡大のため、下期にも当初計画外のテレビCMを中心とした積極的な広告宣伝活動を実施することを決定したことに加え、中長期的な経営戦略に基づいたM&A関連費用等の全社費用の増加を見込むこととなりました。

以上の結果、平成28年3月期の売上高は7,500百万円と前回発表より据え置いており対前年18.9%の増収を見込んでおりますが、積極的な戦略投資により、利益につきましては、営業損失が70百万円、経常損失が100百万円、親会社株主に帰属する当期純損失が140百万円の見込みとなりました。

(注)本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上